

平成 29 年 4 月 吉日

各位

一般社団法人埼玉県作業療法士会
会 長 宇田 英幸
認知症対策推進委員長 倉元 貴志

第4回 認知症専門研修 中級コース開催のご案内

拝啓 時下、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

2012年の時点で約462万人(約7人に1人)だった認知症の高齢者は、2025年までに約700万人(約5人に1人)へと増加する推計を受けて、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指す」ことを基本的考え方として、新オレンジプランはこれまでの計画からより重層的な内容に強化されています。

国を挙げて地域支援・認知症施策が進められてきている中、多職種が活躍できる人材育成は重要な課題になっています。そこで、当埼玉県作業療法士会においても認知症の方に対する専門的な人材育成を進めるべく、初級、中級、上級に分類された研修を定期開催し、地域への具体的な貢献へとつなぐことに努めております。この度、下記の要領で認知症専門研修中級コースを開催致します。中級は、初級の基礎知識習得の上で、生活支援、その具体的方法の習得を目指します。

認知症支援に携わっている、また今後携わる予定のある医療・福祉・行政の方には是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

敬具

*本研修会は一般社団法人埼玉県作業療法士会による修了証が発行されます。

記

1. 主 催

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

2. 後援

埼玉県(予定)

埼玉県立大学(予定)

3. 概 要

1) 課目名:実践力向上(中級コース)

2) 目 的:認知症の人と家族における生活支援の重要性を理解、具体的支援方法を整理し知識並びに技術向上の獲得

3) 内 容:別紙プログラムをご参照ください。

4. 日 時

平成 29 年 7 月 8 日(土)～9 日(日)

1 日目 受付 8:30～、講義 9:00～16:30 、 2 日目 9:30～16:30

5. 会 場

埼玉県立大学 北棟大講義室 346

*詳細は別紙交通案内をご参照ください。

6. 受講要件、及び定員

- (1) 埼玉県作業療法士会認知症専門研修初級コース修了者、認知症認定看護師、認知症ケア専門士、認知症サポーター・キャラバン・メイト、認知症ライフパートナー検定2級修了者
- (2) 定員 90 名程度

7. 参加費用

埼玉県作業療法士会会員、または他職種の方	5,000 円(2 日間)
非会員作業療法士(他県士会所属も含む)	7,500 円(2 日間)

8. 参加申し込み

1)参加申し込み締め切り **平成29年7月3日(月)**

2)参加申し込み方法

下記 QR コード、または URL から申込みサイトへアクセスし、必要事項を入力してお申込み下さい。

※お申し込み後に、必ずご登録頂いたメールアドレスに返信しています。2 日経っても返信がない、文字化けして読めないなどありましたらお手数ですが、下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

※携帯メールの場合は、迷惑フィルターの設定や、特有のアドレス(「..」「_」など、ドットやアンダーバーが二つ以上連続するなど)によって返信できない場合がありますのでご留意願います。

参加申込メールフォーム



<https://business.form-mailer.jp/fms/ac1d8feb68992>

9. 参加費払込手続き

- 事前申し込み後に、コンビニ振り込み用紙を郵送いたしますので、参加費の振込みをお願い申し上げます(申し込みをされてから 10 日程度で郵送されます)。
- 事前振り込みの確認をもって、参加確定になります。
- 欠席またはキャンセルされた場合でも返金はできませんのでご了承ください。
- 参加費払込期限 **平成 29 年 7 月 6 日(木)**

10. お問い合わせ先

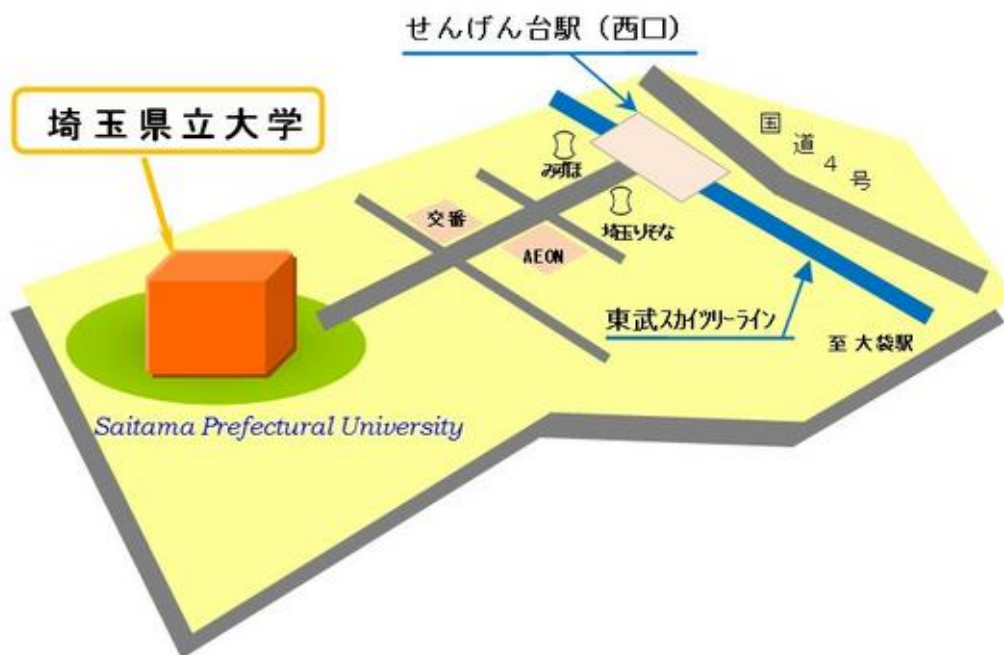
埼玉県作業療法士会認知症対策推進委員会 倉元 貴志 / 吉田 朋子

TEL:04-2957-1010 あさひ病院 リハビリテーション室 メール: ninsaitama@gmail.com

<交通案内>

会 場：埼玉県立大学 北棟大講義室 346
〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地

最寄り駅：せんげん台駅（伊勢崎線：東武スカイツリーライン）
西口から徒歩約 20 分、バス 5 分（現金：180 円、IC カード：175 円）
詳細は、埼玉県立大学ホームページをご覧ください
(<http://www.spu.ac.jp/>)



第4回認知症専門研修中級コースプログラム

目的：認知症の人と家族における生活支援の重要性を理解、具体的支援方法を整理し知識並びに技術向上の獲得

1日目：平成29年7月8日(土曜日)

時間	科目		講義内容	講師
9:00～9:15	開講式・オリエンテーション			
9:15～10:15	家族機能の理解と支援	1	介護心理、介護家族の思いや負担の理解	宮田敏行 先生 (公・社)認知症の人と家族の会 埼玉県支部 副代表
		2	家族支援の実際、取り組み	
		3	家族、周囲の方の心理・行動の理解	
		4	終末期ケアにおける倫理的課題と意思決定	
		5	終末期ケアにおける介護家族へのサポート	
10:15～11:15	生活支援の専門知識V (支援トピックス1)	1	認知症初期集中支援における実践	村島久美子先生 世田谷 桜新町アーバンクリニック 作業療法士
11:25～12:25	地域支援	1	埼玉県地域リハビリテーションケアサポーターセンターの役割	中間 浩一先生 / 作業療法士 霞ヶ関南病院
12:25～13:10	休 憩			
13:10～14:10	コミュニケーション技術	1	認知症の診断・経過に応じたコミュニケーション能力のアセスメント	植田恵 先生 / 言語聴覚士 帝京平成大学 准教授
		2	認知症の人のコミュニケーション能力を高める支援	
		3	認知症の特性を踏まえたコミュニケーションスキル	
14:20～15:40	生活支援の専門知識II (原因別支援)	1	アルツハイマー型認知症への作業療法の実践	守口恭子先生 / 専門作業療法士 健康科学大学 名誉教授
		2	脳血管性認知症への作業療法の実践	
15:50～16:30	生活支援の専門知識III (原因別支援)	1	レビー小体型認知症への作業療法の実践	守口恭子先生 / 専門作業療法士 健康科学大学 名誉教授
		2	前頭側頭型認知症への作業療法の実践	
2日目：平成29年7月9日(日曜日)				
9:30～10:30	埼玉県における認知症施策	1	埼玉県における認知症施策	福島 雄大先生 精神保健福祉士 丸木記念福祉メディカルセンター
		2	認知症疾患医療センターが果たす役割	
10:40～11:40	地域支援実践I	1	地域住民啓発	阿久澤直樹先生 理学療法士 城南中央病院
11:40～12:40	休 憩			
12:40～14:10	生活支援の専門知識VI (支援トピックス2)	1	認知症への生活行為向上を踏まえた支援の実践	石井利幸 先生 介護老人保健施設ひもろぎの園 作業療法士
14:20～16:20	生活支援の専門知識VII (事例検討)	1	認知症支援計画	石井利幸先生 + 認知症対策推進委員
16:20～16:30	終了式			